

- 問1 紀元前後の日本（倭）が100余りの小国に分かれていた時代、現在の福岡県付近にあった「奴国」の王が使者を派遣し、皇帝から「漢委奴国王」と刻まれた金印を授けられたとされる中国の王朝を選びなさい。（2016年 大阪府公立入試 類似）
1. 宋 2. 元 3. 漢 4. 唐
- 問2 弥生時代の遺跡からは、中央に2つの穴が開いた半月形の石器が数多く出土します。この道具を用いた当時の収穫方法と、その特徴について説明したものと最も適切なものを選びなさい。（2024年 秋田県公立入試 類似）
1. 石器の鋭い側面を使い、脱穀のために稲の茎から籾をこすり落としていた。 2. 複数の石器を組み合わせて土を掘り起こし、田植えの前の耕作に使用していた。 3. 穴に長い木の柄を取り付け、稲を根元から一気に刈り取る「根刈り」を行っていた。 4. 穴に紐を通して指にかけ、熟した稲の穂先のみを摘み取る「穂首刈り」を行っていた。
- 問3 弥生時代に製作された青銅器の一種で、兵庫県の五十六点や島根県の五十四点をはじめ、滋賀県や和歌山県といった近畿地方の府県で多くの出土が確認されている、豊作を祈るなどの祭礼に用いられた道具を何というか。（2024年 京都府公立入試 類似）
1. 銅鐸 2. 銅矛 3. 勾玉 4. 石包丁
- 問4 「漢書」地理志や「魏志」倭人伝などの中国の歴史書には、倭の女王である卑弥呼や、それ以前の倭の小国の王が、中国の皇帝に使者を送ったことが記されています。このような古代の日中外交において、日本の支配者が中国の皇帝から称号を授けようとした主な目的として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 宮崎県公立入試 類似）
1. 中国の皇帝と対等な立場で軍事同盟を結び、高句麗や新羅を共同で攻撃するための約束を取り付けるため。 2. 中国国内でのキリスト教の布教を許可してもらい、宗教的な指導者としての地位を確立するため。 3. 中国の強力な武力や権威を背景に、日本国内の他の勢力に対して自らの支配の正当性を示すため。 4. 中国の皇帝から直接的に領土を譲り受け、日本列島を中国の行政区画の一部として統治するため。
- 問5 弥生時代の遺跡から発掘される人骨に見られる特徴のうち、当時の社会において集落間の対立が激化したことを示す根拠として正しいものはどれですか。（2022年 沖縄県公立入試 類似）
1. 骨の成分分析から、家畜の肉を主食としていたことが判明し、獲物の奪い合いが推測されること 2. 人骨が、身分に応じた大きさや形の異なる前方後円墳などの古墳から発見されること 3. 人骨の周囲に、祭祀に用いられたと考えられる銅鐸や銅剣が大量に並べられていること 4. 骨に武器による殺傷跡があったり、本来あるはずの頭部がない状態で発見されたりすること
- 問6 3世紀の弥生時代、倭の邪馬台国の女王である卑弥呼がおこなった外交について述べた文として、正しいものはどれか。（2017年 東京都公立入試 類似）
1. 大宝律令によって定められた「調」という税として、各地から絹などの布を集めた。 2. 中国の魏の皇帝に使いを送って絹などを贈り、親魏倭王の称号と金印を授けられた。 3. 平清盛が大輪田泊を修築したこと、中国との間でさかんに貿易が行われるようになった。 4. 冠位十二階を定めて個人の才能や功績に応じた位を与え、中国との交流を深めた。
- 問7 弥生時代の遺跡からは、稲作に関連する様々な道具や施設が発見されています。収穫した稲の穂首を摘み取るために用いられた石器と、穀物を湿気やネズミなどの害獣から守るために床を高くした貯蔵用の施設の組み合わせとして、正しいものはどれですか。（2017年 岡山県公立入試 類似）
1. 石包丁と竪穴住居 2. 和同開珎と高床倉庫 3. 銅剣・銅矛と高床倉庫 4. 石包丁と高床倉庫
- 問8 弥生時代に使用された土器の一般的な特徴を説明したものと、最も適切なものはどれか。（2026年 北海道公立入試 類似）
1. 呪術的な目的から、表面に激しい隆起や複雑な装飾が施されている。 2. ろくろを使用せずに低温で焼かれたため、形が歪んでおり非常に厚くて脆い。 3. 赤褐色で文様やかざりが少なく、薄くて硬い性質を持っている。 4. 表面に縄目の文様が全体に施されており、厚手で黒褐色をしている。
- 問9 江戸時代に志賀島で発見された「漢委奴国王」と刻まれた金印や、3世紀の歴史書に記された卑弥呼が「親魏倭王」の称号を授かったという記述は、当時の日本と中国のどのような関係を示していますか。（2021年 茨城県公立入試 類似）
1. 日本と中国が対等な立場での自由貿易を約束し、称号の交換を経済的な儀礼とした関係 2. 中国の皇帝に臣下として礼を尽くすことで、自らの支配権の正統性を認めてもらう関係 3. 中国の皇帝が日本の優れた統治体制に学び、日本の王に中国の政治顧問を依頼した関係 4. 日本が中国の王朝に対して軍事的な圧力をかけ、金印や称号を無理やり奪い取った関係
- 問10 弥生時代の遺跡からは、青銅器と鉄器という二種類の金属器が発見されています。鉄器が農具の刃先として普及したことが、当時の社会に与えた影響として最も適切な説明を選びなさい。（2023年 大阪府公立入試 類似）
1. 土地の開墾や耕作が容易になり、食料である米の生産力が向上した。 2. 石器に比べて加工が簡単だったため、各家庭で容易に自給できるようになった。 3. 農具が重くなったことで、小規模な家族単位での農業が不可能になった。 4. 青銅器よりも希少価値が高かったため、王の権威を示すための宝物としてのみ扱われた。
- 問11 3世紀の弥生時代、邪馬台国の女王である卑弥呼が行った外交について述べた文として、最も適切なものを選択してください。（2015年 佐賀県公立入試 類似）
1. 中国の漢（後漢）に使いを送り、光武帝から「漢委奴国王」の金印を授かった。 2. 中国の宋（南朝）に使いを送り、朝鮮半島南部での軍事的な指揮権を認められた。 3. 中国の魏に使いを送り、「親魏倭王」の称号や金印、銅鏡などを授かった。 4. 中国の隋に小野妹子を遣隋使として派遣し、対等な外交関係を求めた。
- 問12 1世紀半ば、弥生時代の日本（倭）にあった奴国の王が、中国の後漢の皇帝から金印を授けられた頃の世界の動向として正しいものはどれですか。（2019年 神奈川県公立入試 類似）
1. ヨーロッパでルターが宗教改革を始め、カトリック教会に対してプロテスタントが成立した 2. アラビア半島でムハンマドがイスラム教を創始し、急速に勢力を拡大した。 3. 南アジアのインダス川流域でインダス文明が栄え、大きな都市が建設された。 4. ローマ帝国が地中海周辺を統一し、パレスチナでイエスがキリスト教を創始した。
- 問13 1世紀半ば、日本の小国の一つであった奴国の王が、中国の王朝である後漢へ使者を送った時期の社会状況として、最も適切なものはどれですか。（2022年 愛媛県公立入試 類似）
1. 大陸から伝わった稲作や金属器の使用が広がり、食料の蓄えや土地をめぐる集落間の争いが起こるようになった。 2. 仏教による国家の安定を図るため、聖武天皇の命によって全国各地に国分寺や国分尼寺が建立された。 3. 巨大な前方後円墳が築造されるようになり、その周囲には死者を供養するための埴輪が並べられた。 4. 狩猟や採集を生活の中心とし、ノウサングなどの大型動物を追って移動を繰り返す生活を送っていた。